



「アートと文化が誰にも近い街」を目指し、「アートと生活」をテーマとして、芸術や文化に親しんで頂くきっかけを提供する芸術文化講座。各分野の専門家が、アートがはじめての方々にやさしく語りかけます。2022年5月(第29回)は「UNPACKING CITY ―都市を開く―」です。建築家の平井政俊さんをお迎えし、実例を交えながらお話し頂きます。

< 2022年5月(第29回) >

## UNPACKING CITY

― 都市を開く ―

近代化を経て、人の営みを効率化・集約化して発展した都市は、COVID-19が与えた私達の暮らしへの影響により、今後大きく転換していく必要があります。社会全体にリモートワークやオンラインの活動が浸透し、これまで都市の枠組みから切り離されて考えられてきた地方やVRに、人の営みが流れ出す時代となりました。多くの都市リサーチを行ってきた建築家の視点で、近作紹介を交えて、現代都市の枠組みを開きながら都市の未来像を探ります。

日 時： 2022年5月18日(水) 18:30～20:00

会 場： 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
「オンライン講座」としてYouTubeにて配信します。

参加料： 無料

申込方法： Peatix (<https://peatix.com/event/3223508>)

右上のリンクボタン(またはQRコード)よりお申し込みください。

▶ お申し込み(Peatix)



※今後の状況により、延期・中止をさせて頂く場合もございますので、あらかじめご承知置ください。

### < 講師 >



#### 平井政俊 氏 (建築家)

都市と建築と人の視点で、社会を再構築する建築をめざしている。渋谷の中層木造で職住遊が混在した「猿楽十方楼」で日本建築学会作品選集新人賞、郊外の暮らしが地域と融合した「ヴィラ・ボタジェ」で住宅建築賞を受賞など。まちづくりやアートなど領域を越境しながら、地域や生業の再循環デザインにも携わる。

法政大学大学院兼任教員、武蔵野美術大学非常勤講師。